

高岡市教育委員会 5 月定例会議事日程

日時：令和 8 年 5 月 27 日（水）

午後 1 時 30 分～

場所：高岡市役所 8 階 801 会議室

日程第 1 前回会議録の承認（4 月定例会）

日程第 2 教育長報告

日程第 3 議案第 14 号 高岡市伝統的建造物群保存地区に関する規則の一部を改正する規則

日程第 4 議案第 15 号 高岡市立高陵中学校区 学校運営協議会委員の任命について
議案第 16 号 高岡市立五位中学校区 学校運営協議会委員の任命について

日程第 5 議案第 17 号 高岡市荻布奨学金支給審査委員会委員の委嘱について
議案第 18 号 高岡市教育支援委員会委員の委嘱について
議案第 19 号 高岡市社会教育委員の委嘱について
議案第 20 号 高岡市福岡歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について

日程第 6 その他

高岡市教育委員会令和8年4月定例会会議録

1. 開議・閉議年月日及び場所

令和8年4月28日（火）
開会 午後4時00分
閉会 午後5時00分
高岡市役所8階801会議室

2. 教育長及び教育長職務代理人

教 育 長 杉 山 智 充
職務代理人 長 尾 順 子

3. 出席委員の氏名

1 番 永 岩 聡
2 番 藤 重 歩
3 番 長 尾 順 子
教育長 杉 山 智 充

4. 欠席委員の氏名

4 番 成 瀬 隆 倫

5. 事務局出席者

教育次長	表 野 勝 之
教育総務課長	芹 山 奈 緒 樹
教育次長（事）学校教育課長	津 田 久
生涯学習・スポーツ課長	高 山 篤 志
文化財保護活用課長	釣 和 洋
教育委員会参与	鳥 内 禎 久
教育総合支援センター次長	渡 辺 倫 子

6. 傍聴者

なし

7. 書記の氏名

野 吾 達 也
尾 山 仁 美

【議事日程】

日程第1 前回会議録の承認（3月定例会）

日程第2 教育長報告

日程第3 議案第8号 高岡市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について

日程第4 議案第9号 高岡市立国吉義務教育学校 学校運営協議会の委員の任命について

日程第5 議案第10号 高岡市荻布奨学金支給審査委員会委員の委嘱について
議案第11号 高岡市人づくり奨学資金等審査委員会委員の委嘱について
議案第12号 高岡市社会教育委員の委嘱について
議案第13号 高岡市公民館運営審議会委員の委嘱について

日程第6 その他

会 議 要 旨

令和8年4月28日（火）

午後4時00分、杉山教育長が開会を宣して議事審議に入る。

〔日程第1〕 前回会議録の承認

- 先の3月定例会の会議録について、全出席委員が確認し、これに異議がなく、会議録として承認した。

〔日程第2〕 教育長報告

【学校教育課、教育総合支援センター】

- ・5月行事予定（資料No.1）

【生涯学習・スポーツ課】

- ・5月行事予定（資料No.2）

委 員：教育総合支援センターが開所したが、実際にどれぐらいの問い合わせや反応があるか

事務局：教育支援室に入級している児童生徒は小学生2名、中学生が1名の計3名。体験として通級している児童生徒が7名であり、延べ46回通所している。特別支援室については、電話相談は延べ5回だが、月1回開催の学びの場の相談会への申込は現時点で20件。

外国人児童生徒支援については、電話相談は延べ9回であるが、過去の事例を踏まえると9月以降に相談が増えるの見込んでいます。

委 員：連休明けから増える傾向にあるため、どうニーズに応えるか、教育総合支援センターがあることで、今までと違うということを実感できるか。

教育長：学校への対応はどうしていくのか。

事務局：まず学校訪問を行う。学校の様子を見聞きし、学校からも相談しやすいような体制にしていく。

委 員：二上から平米に移動したことにより、通いやすくなるという期待もあるが、実際通っている方は保護者の送迎が多いのか。

事務局：ほとんどの児童生徒が保護者の送迎で通っている。いずれ公共交通機関や自転車での通級という形を想定しており、自転車置き場は設置してある。

委 員：道が入り組んでおり場所が分かりづらい。看板等はつけているのか。

事務局：一般的な進入経路にある避難施設等の看板は「教育総合支援センター」に変えてある。また、保育園・幼稚園からの周知が一番効果的であるため、園長会で周知する予定である。

委 員：修学旅行はどこに行くのか。

事務局：傾向としては広島や関西方面が多くなっている。

教育長：生徒数と行先によって費用が大きく変わる。物価上昇やインバウンドも考慮し、できるだけ保護者に負担がかからないようにしている。

委 員：前回の定例会で、引きこもりについての話があったが、完全に引きこもっている子を把握できているのか。また、把握できていれば市内児童生徒数のうちどの程度の割合となっているのか。

事務局：30 日以上休んだ場合、その児童のデータを学校から提出してもらっているためそれに該当する児童生徒数は把握できている。その割合は小・中学校で約 400 人程度、全体の 4 % 弱である。

教育長：完全に子どもと誰も会えないということはほぼない。

事務局：子どもは行く気があるが、家庭の事情で不登校になるという事例が多いため、教育総合支援センターでは福祉保健部とも連携して親の支援も行っていく予定である。

□ 全出席委員これに異議がなく、報告のとおり了承した。

〔日程第 3〕 議案第 8 号 高岡市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について

委 員：教師の業務の中で一番心が折れるのは苦情対応だと思う。苦情があったときの対応方法や第三者の介入等、苦情に対する処理システムはあるか。

事務局：苦情対応には教員側の知識や技術が必要なため、教育総合支援センターでは苦情対策の研修を行っていく予定である。また、事案によっては、弁護士等を交えて対応する。

委 員：弁護士等を交える事案とは、どのようなものか。

事務局：被害者側が弁護士に相談すると開示請求等がされるため、市としても法的なことも踏まえて対応する必要がある。

委 員：スクールロイヤーはいないのか。

事務局：スクールロイヤーが必要な事案があれば、県教委に依頼して派遣してもらう。

委 員：学校支援人材に学生はいるのか。

事務局：大学と連携し、学生の派遣を考えている。学生にとっても現場を知ってもらういい機会になる。

□ 全出席委員これに異議がなく、原案のとおり了承した。

〔日程第 4〕 議案第 9 号 高岡市立国吉義務教育学校 学校運営協議会の委員の任命について

□ 全出席委員これに異議がなく、原案のとおり了承した。

〔日程第 5〕 議案第 10 号 高岡市荻布奨学金支給審査委員会委員の委嘱について

議案第 11 号 高岡市人づくり奨学資金等審査委員会委員の委嘱について
議案第 12 号 高岡市社会教育委員の委嘱について
議案第 13 号 高岡市公民館運営審議会委員の委嘱について

□ 全出席委員これに異議がなく、原案のとおり了承した。

〔日程第 6〕 その他

委 員：自転車の交通違反に青切符が導入されたことにより車道を走る子が増えた。
歩道を走れるのは何歳までか。

事務局：小学生は大丈夫だが、中学生は歩道を走れない。

委 員：ルールが難しく、児童向けに何か啓発を行っていけないものか。

教育長：法改正に伴って、学校はどう対応しているのか。

事務局：なぜ青切符が導入されたのか、被害だけでなく加害もあるということをこの機会に校長会でも指導している。10 月には条例改正で保険加入も義務化されるため、P T Aや保護者に周知していく必要がある。

教育長：歩道がなく車道を走らざるを得ない道路など校区によってそれぞれのため通学道路の確認をしている学校もある。小学校では自転車通学はないが、休日は自転車に乗っている子もいると思う。何か対策をしているのか。

事務局：親子自転車教室や自転車教習等を行っている学校はあるが、かつて実施していた自転車検定は今行っておらず保護者に任せている。

教育長：法改正については保護者にも周知し、命を守ること、加害者にならないことを意識してもらう必要がある。

午後 5 時 00 分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。

学校体育館空調環境調査結果及び今後の空調整備方針（案）について

高岡市立学校体育館等に対して空調設備等の整備を行う予定としており、空調環境調査結果及び今後の空調整備方針（案）について報告するもの。

1 空調環境調査結果について

令和7年度中に実施した体育館等の空調環境調査において、空調方式、空調台数、断熱化工事、設置費用、ランニングコスト等を比較検討することで、今後の整備方針を実施するための検討材料とするもの（調査報告書の概要は別紙のとおり）。

2 今後の空調整備方針（案）について

(1) 整備手法

調査報告書を元に比較検討を行った結果、防災性・経済性・施工性の優位性を考慮し、空調方式はガスを燃料とする「自立型 GHP」を採用する。また、断熱化工事の手法は空調効率の向上等が期待できる「遮熱断熱塗装」を採用する。

(2) 対象校

第1期再編計画で統合が見込まれ、現在の体育館の利用が終了することが見込まれる学校3校及び、計画に先行して導入を進めている6校を除いた市立学校体育館（中学校10校、小学校13校、義務教育学校1校）

※統合により地区内の学校体育館が一か所となる学校や特別支援学校は、先行して空調の導入を進めている。また、建築年度が比較的新しく、一定の断熱性能が見込まれる小学校4校の整備にも着手している。

(3) 設置スケジュールの考え方

設置スケジュールの策定においては、以下の事項を考慮する。

- ・ 中学校を優先（部活動での体育館利用頻度が高い）
- ・ 児童・生徒数の多い学校を優先（体育授業の回数が多い）
- ・ 各地区（中学校区）のエアコン設置状況等を考慮

(4) 整備事業費（概算）

総額 約28億円（一般財源額 約7億円見込）

体育館空調設備導入に伴う機器構成及び断熱化の比較検討報告書（概要）

1 設計条件

- 対象空間：平均的な床面積 1,000平米程度
 - 温度：夏期28℃、冬期19℃（負荷計算の諸条件）
 - 既存構造：金属折板屋根（断熱材なし）
- 居住域空調：床面から高さ 3m までの空間を対象
- 最大負荷想定：避難時300名収容（0.3人/平米）および夏季ピーク時（最高35.4℃）

2 比較検討内容

●空調方式（熱源）の比較

項目	方式					
	評価	EHP(電気) (注1)	評価	GHP(都市ガス) (注2)	評価	GHP(LPガス) (注2)
災害時対応（停電時）	▲	発電機が必要	△	LPガス供給に切り替えて稼働	○	自家発電で継続稼働可
初期費用	○	約70,000千円～80,000千円 (キュービクル ^(注3) の増設有無によって変動あり)	△	約80,000千円	△	約80,000千円
維持管理	○	最も簡易	△	ガスバルク ^(注4) の耐用年数:20年 (更新費用約10,000千円)	△	ガスバルクの耐用年数:20年 (更新費用約10,000千円)
ランニングコスト	▲	3,200千円/年	○	1,500千円/年	△	1,600千円/年
		(電気代3,100千円)		(電気代280千円)		(電気代250千円)
		(点検代100千円)		(ガス代970千円)		(ガス代1,100千円)
				(点検代250千円)		(点検代250千円)
総合評価		▲		○		○

空調方式の選定にあたっては、「停電時における避難所機能の継続性」を優先事項とし、初期費用、ランニングコスト等の観点から総合的に比較検討を行った結果、ガスを燃料とする「自立型GHP^(注5)」を推奨する。

●体育館の断熱化について

建物の形状上、冷房負荷軽減には屋根の断熱（遮熱）の効果が大きく、調査の結果、以下の利点を持つ「遮熱断熱塗装^(注6)」の実施を推奨する。

- ・空調効率の向上：空調機の必要能力を約18%削減でき、空調機の削減（例：5台から4台）が可能。
- ・屋根の長寿命化：塗装により、防水性能を向上させる。

注釈

- 1) 電気モーターでコンプレッサーを駆動し、冷媒を循環させるヒートポンプサイクルで冷暖房を行う方式。
- 2) 室外機のコンプレッサーを電気ではなくガスエンジンで駆動させる方式。
 - ・都市ガス：地下配管からガスを供給（主に都市部）。主成分はメタン。
 - ・LPガス：ボンベでガスを供給。主成分はプロパン。
- 3) 高圧（6,600V）で受電した電気を施設内で使える低圧（100Vや200V）に変圧して供給する機器。
- 4) 専用の大型タンク（バルク貯槽）にガスをまとめて貯蔵・供給するもの。
- 5) 停電時には内臓バッテリーでガスエンジンを起動し、空調や照明などの電力を自給できる非常用電源機能を備えたもの。
- 6) 屋根等に遮熱（太陽熱を反射）や断熱（熱の伝わりを遅らせる）効果のある特殊な塗料を塗る施工方法。

6 月 主 要 行 事 予 定 表 (仮)

高岡市教育委員会 学校教育課（2026 年度）

日	曜日	全 体 関 係	小学校・国吉義務教育学校（前期）						中 学 校 国吉義務教育学校(後期) こまどり支援学校	教育総合支援センター 少年育成センター	日
			第 1 国吉義務 五位 福岡	第 2 博 労 調 部 南 条 木 津	第 3 成 美 万 葉 能 町	第 4 高 陵 下 関 二 塚 野 村	第 5 伏 木 古 府 牧 野 太 田	第 6 戸 出 東 部 戸 出 西 部 中 田			
1	月			⑨ 高岡西部	⑨ 万葉		⑨ 牧野	⑩ 中田	⑩ 牧野(～2)		1
2	火				㊦ 能町		⑩ 古府 ⑨ 牧野		⑩ 志貴野(～3)	体育活動	2
3	水	給食研究委員会	⑩ 五位、 国吉義務	⑨ 南条	⑩ 成美	⑨ 下関	⑨ 牧野 ⑨ 古府	⑨ 戸出東部	⑩ 伏木、五位(～4) ⑨ 中田	定例会① 専科教員研修会・ 教科指導員研修会②A (15:30 戸出 CC) 運動あそび実技研修会 (15:15 旧高陵小)	3
4	木	第 105 回小学校連合運動会 中文連企画運営研修会①							⑨ こまどり(～5) ⑨ 五位		4
5	金	中学校校長会④	⑩ 国吉義務	⑨ 南条	⑨ 成美、能町	⑩ 野村	⑨ 古府 ⑩ 太田	⑨ 中田	⑨ 高岡西部、南星		5
6	土	市民スポーツ大会(陸上) 高岡地区吹奏楽祭									6
7	日										7
8	月		⑨ 福岡	⑨ 博労	⑨ 成美 ⑩ 成美	⑨ 高陵 ⑩ 野村			⑨ 高陵 ⑨ 芳野 ⑨ 伏木		8
9	火		⑨ 国吉義務	⑨ 高岡西部 (～10) ⑨ 木津	⑩ 能町	⑩ 下関	⑨ 古府	⑩ 戸出西部			9
10	水	小学校校長会③				⑨ 高陵 ⑨ 下関	⑨ 太田	⑨ 戸出東部	⑨ 志貴野 ⑨ こまどり		10
11	木	学事研修会②	⑩ 国吉義務			⑨ 野村		⑨ 戸出東部 ⑨ 戸出西部		校外学習	11
12	金	小教研教科別研修会②							⑨ こまどり	学びの場相談会② (13:30 伏木 CC)	12
13	土	高岡地区中学校選手権大会(～14)		⑨ ⑨ (引き渡し) 博 労						親の会①(高岡) 母語保持教室①	13
14	日										14
15	月			⑨ 博労 ⑩ 高岡西部	⑩ 万葉		⑨ 古府				15
16	火	中体連運動部活動運営研修会③	⑨ 国吉義務			⑨ 下関 ⑨ 野村(～17)	⑨ 牧野(～17)	⑨ 中田	⑨ 国吉義務 ⑨ こまどり	体育活動	16
17	水	県 小・中学校初任教頭研修会②		⑩ 南条	⑨ 成美	⑩ 下関 ⑨ 二塚		⑩ 戸出西部	⑨ 五位		17
18	木	献立研究委員会① 県 小・中学校初任教頭研修会③	⑨ ⑨ (引き渡し) 五 位	⑩ 木津	⑩ 能町	㊦ 高陵 ⑨ 下関、野村 ⑨ 野村					18
19	金	高岡市立学校校長会②	⑩ 五位、 国吉義務		⑩ 成美	⑩ 二塚	⑨ 牧野 ⑩ 伏木		⑨ 戸出 ⑨ 芳野 ⑨ 高陵、南星	おやつ作り	19
20	土	市民スポーツ大会(野球)		⑨ ⑨ (引き渡し) 木 津							20
21	日	市民スポーツ大会(水泳)									21
22	月		⑨ 五位(～23) ⑨ 国吉義務	⑩ 高岡西部 ⑨ 木津	⑩ 万葉				⑨ 福岡(～24) ⑨ こまどり(～26) ⑨ 高岡西部 ⑨ 牧野、国吉義務		22
23	火		⑨ 福岡(～24)	⑨ 南条(～24)	⑩ 能町	⑨ 下関 ⑨ ⑨ (引き渡し) 野 村	⑨ 牧野	⑨ 戸出東部		外国人児童生徒教育 研修会② (15:30 戸出 CC) 体育活動	23
24	水	定例教育委員会			⑨ 能町		⑨ 伏木・古府・ 太 田		⑨ 戸出 ⑨ 中田(～26)		24
25	木			⑨ 博労			⑨ 古府		⑨ 南星、伏木 ⑨ 高岡西部、芳野、 国吉義務 (～26) ⑨ 高陵、高岡西部		25
26	金	物資購入委員会①		⑨ 高岡西部	⑩ 成美	⑩ 下関 ⑨ 野村	⑨ 牧野 ⑨ (引き渡し) 古府		⑨ 高陵、志貴野、牧野、 五位 ⑨ 志貴野、中田		26
27	土									母語保持教室②	27
28	日										28
29	月			⑨ 木津	⑨ 成美 ⑩ 万葉			⑨ 中田	⑨ 高陵、牧野、戸出 (～30) ⑨ 芳野		29
30	火			⑨ 高岡西部		⑩ 二塚	⑨ 伏木		⑨ 福岡 ⑨ 南星、志貴野、伏木 (～7/1) ⑨ 南星 ⑨ 戸出	体育活動	30

⑨ 創立記念日(式)	⑨ 集団宿泊学習	⑨ 校外学習	⑨ 中間考査	⑨ 期末考査	⑨ 振替休日	⑨ 授業参観	⑨ 運動会
⑨ 防災・避難訓練・引き渡し訓練・BFC 編成式	㊦ ファイヤーパーク	⑨ 学校訪問研修会	⑩ ものづくりデザイン科実習・講演会・見学(校外)				
⑨ 出前講座(授業)・講演会・講習会・教室	⑨ 租税教室						

令和8年6月主要行事予定（スポーツ関係） 生涯学習・スポーツ課

施設名		時間	行事日程
日	曜日		
東洋通信スポーツセンター（高岡市民体育館）			
6	土	8:00～17:00	富山県高校バドミントン選手権大会
13	土	8:30～17:00	高岡市民スポーツ大会 バドミントン（高校）
28	日	8:30～17:00	高岡市民スポーツ大会 バドミントン（小学・一般）

高岡市営弓道場

21	日	10:00～17:00	高岡市民スポーツ大会
----	---	-------------	------------

城光寺野球場・城光寺補助競技場

6・7	土・日	8:00～17:00	高岡地区中学校総合選手権大会 軟式野球競技
20・21	土・日	8:00～17:00	高岡市民スポーツ大会（中学）
3・4	水・木	6:00～9:00	北日本朝間野球

城光寺陸上競技場

6	土	7:00～17:00	高岡市民スポーツ大会
14	日	12:00～17:00	氷見・射水市民スポーツ大会（小学）
21	日	7:00～15:00	富山県高校定時制通信制陸上競技大会

万葉スポーツセンター

28	日	8:00～15:00	高岡市ビーチボール春季大会
----	---	------------	---------------

スポーツコア（テニスコート）

6・7	土・日	9:00～18:00	富山県高校総体 ソフトテニス
11	木	9:00～17:00	ウィークデー杯 テニス大会（一般）
13・14	土・日	9:00～18:00	高岡地区中学校ソフトテニス選手権大会
19・20・21	金・土・日	9:00～18:00	北信越高校総体ソフトテニス選手権大会
27	土	9:00～18:00	北信越小学生ソフトテニスクラブ選手権大会
28	日	9:00～17:00	北信越小学生ソフトテニスクラブ選手権大会

スポーツコア（サッカー・ラグビー場）

6	土	10:00～17:00	富山県高校総体 ラグビー 決勝
7	日	10:00～17:00	U-15ラグビー 関西大会北陸予選
13	土	9:00～17:00	高校サッカー プリンスリーグ北信越
28	日	9:00～17:00	富山県民スポーツ大会 ラグビーフットボール（中学～一般）

スポーツコア（人工芝フィールド）

7	日	9:00～17:00	女子サッカー オーバー40交流マッチ
13・14	土・日	9:00～16:00	高岡地区中学校サッカー選手権大会
13	土	17:00～21:00	高岡市民スポーツ大会 U-10サッカーリーグ
17・24	水・水	16:00～21:00	高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ
20・27	土・土	16:00～21:00	高岡市民スポーツ大会 U-10サッカーリーグ
21	日	9:00～12:00	富山県民スポーツ大会 ジュニアラグビー（小学）
28	日	9:00～17:00	富山県民スポーツ大会 ラグビーフットボール（中学～一般）

令和8年6月主要行事予定（スポーツ関係） 生涯学習・スポーツ課

施設名		時間	行事日程
日	曜日		
竹平記念体育館			
6・7・8	土・日・月	7：30～17:00	富山県高校バドミントン選手権大会
14	日	9：00～17:00	たかおかスポーツDAY
19・20・21	金・土・日	9：00～21:00	北信越高校バドミントン選手権大会
28	日	9：00～21:00	高岡市民スポーツ大会　バスケットボール（一般）

ふくおか総合文化センター

6	土	9:00～21:30	ロートカップ・全国ホープス卓球大会 兼 東日本ブロック大会県予選会
7	日	9:00～17:00	第37回会長杯争奪高岡市春季フレッシュテニス大会
13	土	8:00～21:30	高岡地区中学校総合選手権大会 卓球競技
14	日	8:00～17:00	高岡地区中学校総合選手権大会 卓球競技
21	日	9:00～17:00	第21回高岡市民スポーツ大会 卓球競技（小学生・一般）
28	日	8:00～17:00	北陸ラージボール卓球オープン メロン大会

高岡西部総合公園（野球場）

13・14	土・日	8:30～17:00	ソフトボールJDリーグ
20	土	12:00～17:00	富山サンダーバーズ公式戦（VS石川ミリオンスタース）
27	土	17:00～21:00	富山サンダーバーズ公式戦（VS滋賀ハイジャンプス）

高岡西部総合公園（多目的広場）

			野球場使用者と同様
--	--	--	-----------

高岡西部総合公園（室内多目的スペース）

			野球場使用者と同様
--	--	--	-----------

高岡武道館

7	日	9:00～13:00	高岡市民スポーツ大会 柔道（小学・一般）
14	日	7:00～16:00	高岡地区中学校柔道選手権大会
20	土	14:00～16:00	高岡市民スポーツ大会 ビームライフル
28	日	9:00～16:00	富山県空手道選手権大会 極真空手

令和8年6月主要行事予定（文化関係） 生涯学習・スポーツ課

施設名		時間	行事名
日	曜日		

生涯学習センター事業

13・20・27	土	10:00～11:00	小中学生対象講座 能楽講座 講師：山崎 健（仕舞・歌謡） 瀬賀 尚義（太鼓・笛） 開催場所：文化芸能館3階『能舞台』 定員 各15名
----------	---	-------------	--

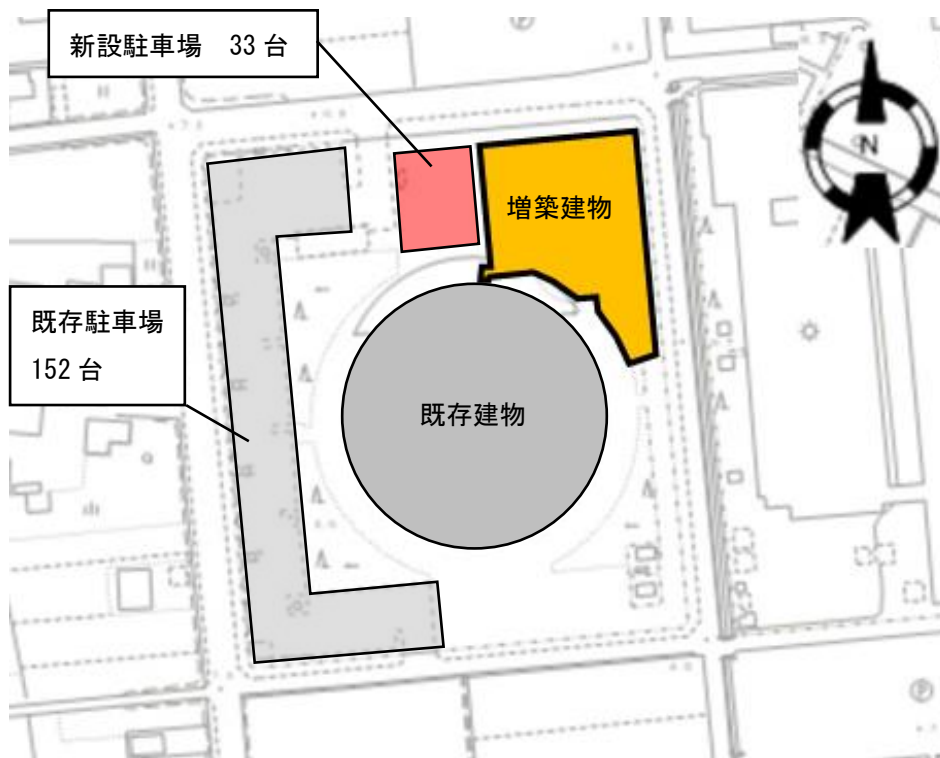
令和 8 年 5 月 27 日
生涯学習・スポーツ課

高岡市竹平記念体育館サブアリーナ建設基本設計の結果について

1 業務委託概要

- (1) 業務委託名 高岡市竹平記念体育館サブアリーナ建設基本設計業務委託
- (2) 業務工期 令和 7 年 6 月 17 日～令和 8 年 3 月 10 日
- (3) 受注業者 株式会社中川建築設計事務所
- (4) 契約金額 15,405,016 円

2 配置計画案



3 施設の仕様について

- (1) 延べ床面積 約 3,400 m² (Uホール程度)
- (2) 施設設備 【1F】・アリーナ面積 約 1,420 m² (39m×36.5m)
(バスケットボール 2 面、バドミントン 8 面、バレーボール 3 面)
 - ・器具庫 ・トイレ ・更衣室、シャワー室 ・多目的室【2F】・観客席 約 300 席
 - ・トイレ ・災害用備蓄庫 ・多目的室 (スポ協事務所)

4 建設費概算 約 35.5 億円

- | | |
|---------|-------------------------|
| ・建築主体工事 | 27.0 億円 (うち外構工事 1.4 億円) |
| ・電気設備工事 | 3.8 億円 |
| ・機械設備工事 | 4.7 億円 |

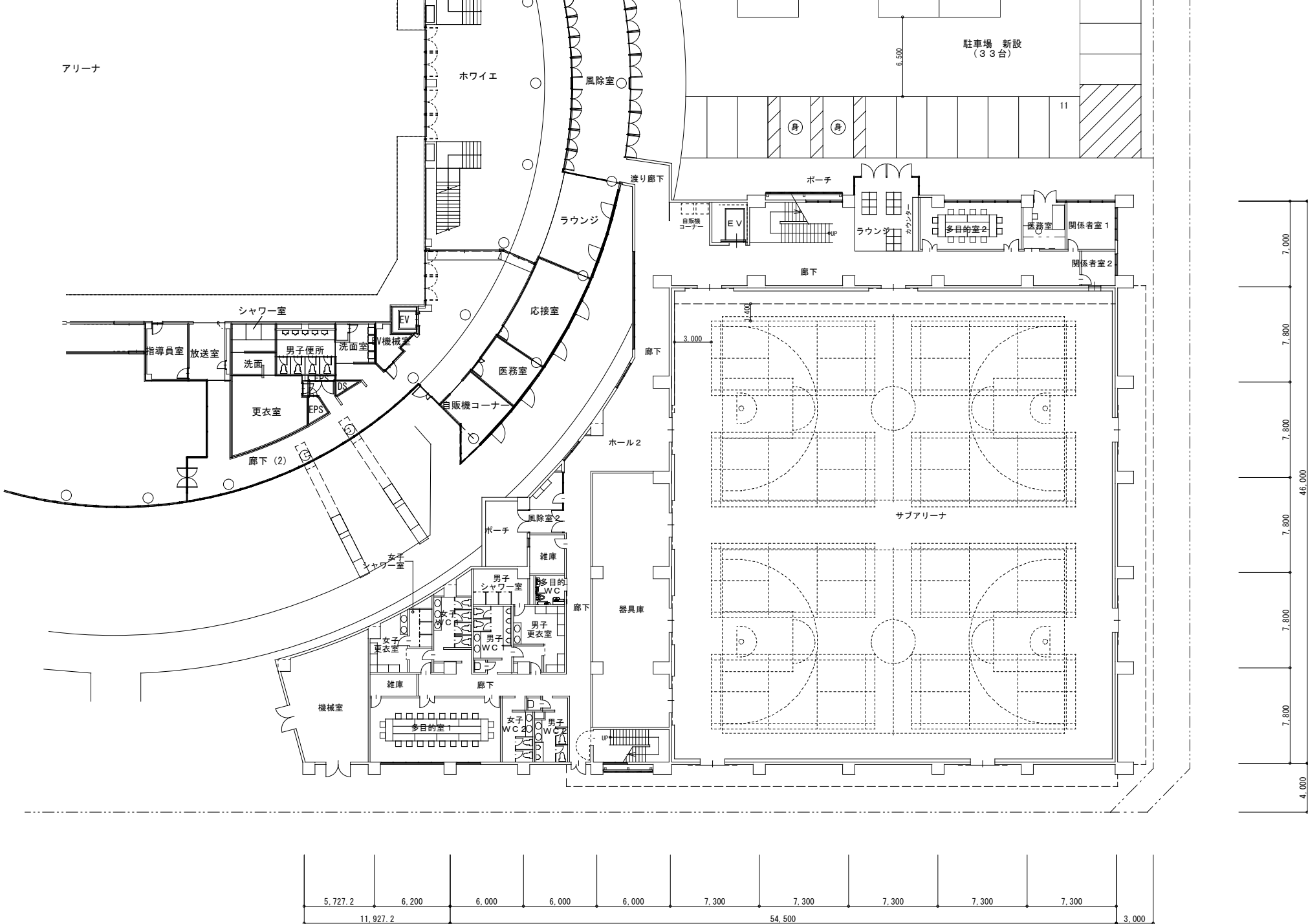
5 施設の仕様に係る課題等

【仕様、設備】

項目	設計結果	課題等
概算費用	35.5 億円	当初想定費用よりも増加。 人件費、物価高騰に加え、既存建物の形状、敷地形状の関係から整備費用が増加したもの。また、サブ単独での供用を想定しての電気、機械関係設備を単独で整備する必要やメイン体育館を供用しながらの工事となるための工事導線等確保に伴う経費増。
観客席	体育館の2階に観客席を配置	敷地制約上、観客席の中に柱を配置することとなるため、観客席の一部においては、フロアに見える範囲が制限。
アリーナ間の往来通路	メインアリーナとサブアリーナへの移動は1階通路のみ	利便性及び避難所機能として、2階間を行き来できる構造が望ましいが、既存建物の底の構造上、それぞれの2階部分を繋げることが困難なため、アリーナ間の往来は1階通路のみ。
備蓄庫	2階観客席下に備蓄スペースを配置	備蓄庫として配置できるスペースが狭小なため、備蓄物資によっては、他の保管場所の確保が必要。
床面高	メインの床面と同一の高さ	1階フロアに浸水時の避難所機能を持たせるためには、床面を4m程度かさ上げする必要があるが、整備費用が+5～10億円必要となる。 →浸水時での避難所機能は2階部分のみ

【駐車場】

- ・サブアリーナ前に新規で33台整備可能。
- ・既存駐車場と合わせると、利用可能台数は、平日94台、休日328台
→既存駐車場は152台（うち91台は平日使用不可）。また、休日であれば、向かいの三協駐車場の利用協力により+143台。
- ・バス駐車場なし。乗降のみ対応可であり、駐車は体育館裏での対応。



1 階平面図 S=1/400

アリーナ

EV

男子WC 3

更衣室

倉庫

廊下

屋上

2FL±0

客席数
(30+72+72+35+60+22+12=303)

30 72 72

2FL±0

点検通路

2FL±0

サブアリーナ上部

2FL+500
2FL±0
2FL-500
2FL-1000

12 22 60 22 60 22 12

男子WC
女子WC

更衣室

倉庫

多目的室2 +
多目的スペース

2FL±0

ホール

点検通路

2FL±0

5,727.1 6,200 6,000 6,000 6,000 7,300 7,300 7,300 7,300 7,300 3,000

11,927.1 54,500

7,800 7,800 7,800 7,800 7,800 7,800 7,800 7,800 7,800 7,800 46,000

2階平面図 S=1/400

スポーツ施設整備等の方針について

1 これまでの検討状況について

(1) 竹平記念体育館サブアリーナ基本設計結果（令和 7 年度実施）

建設費用概算：約 35.5 億円
建物延べ面積：約 3,400 m²（アリーナ面積 1,420 m²）
駐車場台数：新規整備 33 台（既設 152 台）

(2) 基本設計等を踏まえた方向性

- ・総合体育館の整備を見据えたとき、竹平記念体育館へのサブアリーナ整備が将来的に二重投資となる懸念。
- ・仕様の内容及び敷地制約等による費用増、二重投資となる可能性等を考慮すると、より効率的で効果的なスポーツ施設整備の方向性が必要。
- ・以上より、竹平記念体育館へサブアリーナを整備する計画については取り止める。

(3) 検討事項等

【メインアリーナとサブアリーナを活用した大会等について】

- ・大きな大会等については、現在も年数回、市内複数会場での分散開催にて対応いただいております、現在と同様に対応していく。主催者からのご意見もいただきながら、開催に際する利便性の向上に向け検討していきたい。

【プロスポーツの招致について】

- ・開催に際する観客席数等が各スポーツにおいて規定されているため、サブアリーナを整備しても、竹平記念体育館の観客席数（2,000 席）では、多くのプロスポーツの招致に繋がることは現実的には考えにくい。また、現状も駐車場は不足しており、より多くの来場者に対応するだけの駐車場の確保が困難。

【避難所機能について】

- ・サブアリーナの整備の有無にかかわらず、当該地区においては浸水時の避難収容人数が不足している。昨年度から取り組んでいる地区防災計画の作成のほか、西条地区への避難及び在宅による垂直避難などの避難方法の検討や地域内の民間施設を利用する届出避難所制度の活用など、地域と共有し、協議を進めていく。

2 新体育館の整備について

(1) 経緯及び体育館整備の方向性

本市では、2000 年とやま国体に向け、総合体育館を含むスポーツ拠点整備として、地域との協議のもと、平成 3 年に用地取得を行い、高岡スポーツコ

アを整備し、高岡スポーツコア内の約 17,000 m²を総合体育館の建設予定地としている。

総合体育館は現在においても未整備となっており、これまでの地域等との協議を踏まえ、将来的な高岡スポーツコア内への総合体育館整備に向けた着実な取り組みが必要であるとの考えから、高岡スポーツコアへの総合体育館の整備に向け取り組みを進めることとする。

ただし、

- ・施設整備は段階的に進め、まずは将来的なメインアリーナとなる体育館を整備する。
- ・整備内容は簡素で効率的な整備となるよう、平成 29 年当時の計画から見直しを図る。(東洋通信スポーツセンターの代替施設となる市民体育館として整備。)
- ・新体育館は、令和 13 年度の供用開始を目指し、東洋通信スポーツセンターは新体育館の供用開始後に廃止する。

(2) 総合体育館の整備について

総合体育館として必要な機能(サブアリーナ等)は、既存の竹平記念体育館が耐用年数を迎える頃に、同じくスポーツコア内に整備することとしたい。整備内容は、将来的なスポーツ需要、人口動態、社会情勢等を踏まえながら、必要な機能について今後検討を進めていく。

3 県営高岡武道館の廃止に伴う武道機能の確保について

(1) 県施設廃止に伴う対応と武道機能の整備の方向性

令和 9 年度末に予定されている県営高岡武道館の廃止に伴い、財政的な面からも現在の市保有の施設活用を図りながら、県施設廃止からできるだけ活動環境に空白を生じさせないようにするため、古府小学校体育館を活用し、活動環境を整備する。また、老朽化が進む市営弓道場においても、古府小学校プール跡地に、新たに市営弓道場の整備を行う。

- ・両施設とも令和 12 年度の供用開始を目指し、現在の市営弓道場は、新弓道場の供用開始後に廃止する。
- ・施設改修に係る財政支援や改修期間中の現県営高岡武道館の使用等については、県へ支援を要望していく。

(2) 将来的な施設の在り方について

将来的な総合体育館整備時には、今回整備する武道機能も相応の年数が経過しているものであり、その時点での施設老朽度、利用状況等を踏まえ、スポーツ施設の集約化の観点からも、その時点で再度在り方を検討していく。

議案第 14 号

高岡市伝統的建造物群保存地区に関する規則の一部を改正する規則を次のように定め。

令和 8 年 5 月 27 日提出

高岡市教育委員会教育長 杉山 智充

高岡市伝統的建造物群保存地区に関する規則の一部を
改正する規則

高岡市伝統的建造物群保存地区に関する規則（平成 17 年高岡市教育委員会規則第 56 号）の一部を次のように改正する。

第 8 条第 15 号中「第 2 条第 4 号に規定する電気通信事業」を「第 120 条第 1 項に規定する認定電気通信事業又は同法第 143 条の 5 第 1 項に規定する認定鉄塔等提供事業」に改め、「空中線系」の次に「（その支持物を含む。）」を加える。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

議案第 14 号説明資料

令和 8 年 5 月 27 日

教育総務課

高岡市伝統的建造物群保存地区に関する規則」の一部を改正する規則について

1 概要

電気通信事業法及び日本電信電話株式会社等に関する法律の改正に伴い、高岡市伝統的建造物群保存地区に関する規則（以下、規則という。）について所要の改正を行うもの。

2 主な内容

伝統的建造物群保存地区内で、認定鉄塔等提供事業者が行うアンテナや電線を設置するなどの行為について、教育委員会の許可を不要とするもの。

3 施行日 公布の日（令和 8 年 5 月 27 日）

議案第 15 号

高岡市立高陵中学校区 学校運営協議会委員の任命について

高岡市立高陵中学校区 学校運営協議会委員を次のとおり任命する。

令和 8 年 5 月 27 日提出

高岡市教育委員会教育長 杉山 智充

氏 名	性別	所属団体等名称
宇波 真一郎	男	定塚校下連合自治会長
山崎 勝久	男	平米校下連合自治会長
神島 健二	男	高陵中学校同窓会長
塩崎 吉康	男	高陵小学校同窓会世話人
中山 康雄	男	各種団体連合協議会長
須賀 泉美	女	高岡市保護司会副事務局長
瀧根 康弘	男	主任民生児童委員
川津 忠久	男	青少年育成団体連絡協議会長
木本 博之	男	定塚校下連合自治会副会長
北川 志寿子	女	交通安全母の会
笠谷 優美恵	女	定塚保育園園長
関本 尚彦	男	高陵中学校 P T A 会長
南 英樹	男	高陵小学校 P T A 会長
豊原 正貴	男	高陵中学校長
荻沢 芳美	女	高陵小学校長

(任期 令和 8 年 5 月 27 日から令和 9 年 3 月 31 日まで)

議案第 16 号

高岡市立五位中学校区 学校運営協議会委員の任命について

高岡市立五位中学校区 学校運営協議会委員を次のとおり任命する。

令和 8 年 5 月 27 日提出

高岡市教育委員会教育長 杉山 智充

氏 名	性別	所属団体等名称
前田 義弘	男	東五位校下連合自治会顧問
若林 博	男	立野地区連合自治会長
澤田 哲郎	男	石堤地区連合自治会長
広地 功信	男	小勢地区自治振興会小勢公民館長
大野 忠雄	男	交通安全協会東五位支部長
丸山 直子	女	民生児童委員協議会石堤地区会長
養藤 直哉	男	石堤保育園長
福田 暁	男	部活動地域クラブ高岡ユース代表
杉江 幸男	男	五位中学校後援会顧問
竹端 克彦	男	五位中学校後援会会長
荒木 信幸	男	五位中学校同窓会会長
水野 美紀	女	五位中学校 P T A 総務委員長
高橋 央年	男	五位小学校 P T A 会長
津田 亜希子	女	五位中学校長
米田 一毅	男	五位小学校長

(任期 令和 8 年 5 月 27 日から令和 9 年 3 月 31 日まで)

議案第 17 号

高岡市荻布奨学金支給審査委員会委員の委嘱について

高岡市荻布奨学金支給審査委員会委員を次のとおり委嘱する。

令和 8 年 5 月 27 日提出

高岡市教育委員会教育長 杉山 智充

氏 名	性 別	所属団体等名称
小林 徹也	男	高岡市 P T A 連絡協議会会長

(任期 令和 8 年 5 月 27 日から令和 9 年 1 月 31 日まで)

議案第 18 号

高岡市教育支援委員会委員の委嘱について

高岡市教育支援委員会委員を次のとおり委嘱する。

令和 8 年 5 月 27 日提出

高岡市教育委員会教育長 杉山 智充

氏 名	性別	所属団体等
竹原 隆文	男	富山県立高岡支援学校長
佐々木 暁	男	富山県西部教育事務所指導主事
米田 一毅	男	高岡市立五位小学校長
岩田 正弘	男	高岡市立南星中学校長

(任期 令和 8 年 5 月 27 日から令和 9 年 5 月 31 日まで)

議案第 19 号

高岡市社会教育委員の委嘱について

高岡市社会教育委員を次のとおり委嘱する。

令和 8 年 5 月 27 日提出

高岡市教育委員会教育長 杉山 智充

氏 名	性別	所属団体等名称
小林 徹也	男	高岡市 P T A 連絡協議会 会長
山崎 肇	男	高岡市青少年補導委員会連絡協議会 会長

(任期 令和 8 年 5 月 27 日から令和 10 年 3 月 31 日まで)

議案第 20 号

高岡市福岡歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について

高岡市福岡歴史民俗資料館協議会委員を次のとおり委嘱する。

令和 8 年 5 月 27 日提出

高岡市教育委員会教育長 杉山 智充

氏 名	性別	所属団体等名称
山岸 俊清	男	福岡町芸術文化協会 会長

(任期 令和 8 年 5 月 27 日から令和 10 年 3 月 31 日まで)